

雪ん子ブカ 2016年度 時系列目次

- 2017.03.30 ブカ 1000 本になりました、雪ん子ブカの 2017 年度総目次、yukinno_toyama1000
- 2017.03.29 市民向け WS は本当に市民のためになっているのか、999
- 2017.03.28 意図的造語でなく時代反映の用語は如何につくられていくか、998
- 2017.03.27 人材募集とその様相、997
- 2017.03.26 講演会でも質問封じの兆候は何を原因とする、996
- 2017.03.25 いいポジションにはいい巡り合わせが多い、995
- 2017.03.24 政治は政治家と事業者が連携して我田引水とは、994
- 2017.03.23 講演会も講師と聴衆のコミュニケーション、その様相、993
- 2017.03.22 原発事故、原発廃炉でなく事故処理というべき、992
- 2017.03.21 雑学のススメ、雑識のススメ、991
- 2017.03.20 空家を壊して更地にして新規住宅地とする、990
- 2017.03.19 講演会では参加者動員にも下請けいじめが、989
- 2017.03.18 関心あるテーマとは、988
- 2017.03.17 団体内部における主導権争い、987
- 2017.03.16 学協会で実のあるコミュニケーション楽しむ、986
- 2017.03.15 地域活動の担い手が急減、985
- 2017.03.14 条例の今日的意味、984
- 2017.03.13 ある学協会での送別会では幹部に加えて一般の人も出ていた、983
- 2017.03.12 街づくりは歴史とコミュニケーションの二面からアプローチ、982
- 2017.03.11 何処の組織でも影の長がいるが、981
- 2017.03.10 地域サービス団体が欠員補充ままならず、980
- 2017.03.09 原発事業体は責任逃れと批判の矛先かわしに奔走か、979
- 2017.03.08 地域活動にたずさわりの、978
- 2017.03.07 不条理な世界で負ける喧嘩はしない方がいいと、977
- 2017.03.06 大人が子供時代の遊びをなぜ忘れる、976
- 2017.03.05 災害ボランティア活動を覗いてみると、975
- 2017.03.04 風景とは人間がよさを見出していくもの、974
- 2017.03.03 空家の取り壊しが始まりだした、973
- 2017.03.02 地域における企業家たちが考える市町村活性、972
- 2017.03.01 転職ばやりの本質とは、971
- 2017.02.28 男女参画には女性よりも男性が頑張るべき、970
- 2017.02.25 専門家でも称号の「屋」と「家」とで何が違うのか、969
- 2017.02.24 若手研究者の道はイバラ、968
- 2017.02.23 忘新年会や歓送迎会でも出たがらない人ばかり、967
- 2017.02.22 無所属のメリットと役割、966
- 2017.02.21 最近の光情報洪水で反応力の低下が懸念、965
- 2017.02.20 もののみえ方、964
- 2017.02.19 意識の妨について、963
- 2017.02.18 人間の思考もストーリーを軸に展開という、962
- 2017.02.17 TV ドラマの筋書きを変えて欲しいと思うことままあり、961
- 2017.02.16 インテリのアプローチのプロセスについて、西洋は石で日本は木、960
- 2017.02.15 仕事の出来るエリートな女性とは、959
- 2016.02.14 可能性を伸ばす教育があべこべに可能性否定を押し付けている、958
- 2017.02.12 動物愛護は人間世界の生命尊重の延長にある、957
- 2017.02.11 歴史から紐解く組織運営と組織人、956
- 2017.02.10 トランプが支持される土壌を変えるには、955
- 2017.02.09 地域づくりにも人を大切にすべし、954
- 2017.02.08 勉強会での好奇心と食欲さについて、953
- 2017.02.07 市民運動を潰すために権力側の企業や行政による損害賠償訴訟がまかり通りつつある、952
- 2017.02.06 トランプの支持土壌を分析する、951
- 2017.02.05 連峰と独立峰、山岳信仰では、950
- 2017.02.04 行政管轄の専門委員会には民間人よりも大学人が選出、949
- 2017.02.03 社員指導には上司とともに人間関係構築の観点で、948
- 2017.02.02 住まう居するの今日的展開として自室の個人的レンタル、947
- 2017.02.01 海の景勝地、山との違いで、946
- 2017.01.31 日常における自然は身近な環境となる、945
- 2017.01.30 シルバーの地域貢献の様相について、944
- 2017.01.29 サービスの過剰がようやく検討に、943
- 2017.01.28 地域でもジャーナリズムについて議論を、942
- 2017.01.26 雪かきで隣近所と張り合うのも勤勉か、941
- 2017.01.26 超越したメルヘンチックな人は実におおらか、940
- 2017.01.25 何の変哲も無いものを注視してストーリーを作る、939
- 2017.01.24 組織的天下りが今もなお続く、938
- 2017.01.23 勉強会は講師でなくてもピリッとした質疑応答者で活性化、937
- 2017.01.22 勉強会は交流と勉強の両方を兼ね備えてほしい、936
- 2017.01.22 講演会質疑応答にて一般問題でも自分の問題に引き寄せて、935
- 2017.01.21 オバマケアも廃止に、934
- 2017.01.21 地元企業集団の経済活動支援としての街づくり勉強会、933
- 2017.01.19 出先機関では一国一城の主の雰囲気、932
- 2017.01.18 アメリカはいよいよ自己中心に傍若無人にか、931
- 2017.01.17 神の存在はどこに求めているのか、930
- 2017.1.16 観光地では差別化よりも人間性発揮の場に、929
- 2017.01.15 沖縄でいまなお米軍の事故続きでも基地撤去を求めない政府、928
- 2017.01.14 大学運営にも管理強化、927

2017. 01. 13 教育に競争原理を求め過ぎでは、926
2017. 01. 12 病院に競争原理を導入し本来の目的をないがしろに、925
2017. 01. 11 ヨーロッパの右傾化について、924
2017. 01. 10 コンピューターゲームの今日的議論、923
2017. 01. 09 高齢者の対象年齢を75にとの意図は、922
2017. 01. 08 町内会の新年会も人が集まらなくなっている、921
2016. 12. 31 祝日休日返上で働くことが美德になっているが、920
2016. 12. 30 政治家は市民とフランクに接してほしいが、919
2016. 12. 29 報道に携わる方々の意図は健全でありたいもの、918
2016. 12. 28 平和運動はなぜ足を引っ張られ続けるのか、917
2016. 12. 27 福島事故始末の費用を原発再稼動でまかなうとは、916
2016. 12. 26 行政外郭団体ではボランティア精神もいいが財政的に支援も必要、915
2016. 12. 25 特殊なケースをすぐに一般化する風潮が教育を危うくしている、914
2016. 12. 24 教育では学生の能力と人格を尊重するのは当たり前、913
2016. 12. 23 SNSは人の感情悪い方向に過激にしてしまう、912
2016. 12. 22 職場の忘年会はなぜか盛り上がりがない、911
2016. 12. 21 大企業から独立するとは、910
2016. 12. 20 定年延長はありがたいけれども、909
2016. 12. 17 そもそも軍は国民と対峙するもの、908
2016. 12. 15 天下りを許す意識風潮、907
2016. 12. 14 若者による異業種交流は外へのエネルギーで満ちている、906
2016. 12. 13 ネットメディアの危うさ、905
2016. 12. 12 儲ければ何をしてもいいというカジノ解禁か、904
2016. 12. 11 団体エクササイズで人数確認をしなかったら、902
2016. 12. 10 朝勉強会活動でも一年毎に活動をまとめてみるといいものである、902
2016. 12. 09 グループダンスの魅力とは、901
2016. 12. 08 欲望と儲けの連鎖が制御不能に肥大化、900
2016. 12. 07 不急不要の交通需要増はやめてほしい、899
2016. 12. 06 地元根差して講演会でなくコミュニケーションの場を、898
2016. 12. 05 同じ話を繰り返す人とのコミュニケーションを円滑にするには、897
2016. 12. 04 介護に関する健康年齢をもっと伸ばすように、896
2016. 12. 03 介護の現場で質が問われる介護士が横行、895
2016. 12. 01 地元の企業や人を大事にしない地域もある、894
2016. 11. 30 SNSのメディアが時代をつくりとされているが、893
2016. 11. 29 コミュニケーションは自己PRと勘違いする人多い、892
2016. 11. 28 街のコミュニティカフェの運営は難しい、891
2016. 11. 27 メディアは表層ばかり追いかけていて権力の監視は不十分、890
2016. 11. 26 憲法を護るべし、889
2016. 11. 25 CG技術はコンテンツをもパーソナルに、888
2016. 11. 24 後進を育てるよりも潰すこともありというアニメ業界、887
2016. 11. 23 アニメではCGを使わず手書きは味わい深いし人間的である、886
2016. 11. 22 一介の宗教家が韓国の政治を乗っ取るとは、885
2016. 11. 21 シルバー対象のビジネス参入のほとんどは市場拡大だけのように、884
2016. 11. 17 都会から田舎への移住先は必然ではなく決まること多い、883
2016. 11. 16 創作活動を志す若い教員が所属の組織でがんばるには、882
2016. 11. 15 建設事故で解説に参上した専門家はしっかりとコメントすべし、881
2016. 11. 14 研究者へのアドバイスが時にはアダに、880
2016. 11. 13 建築を志す若者の減少が続く、時代を読めない専門家、879
2016. 11. 12 学生の離職先検討とともに離職率の高さにも検討を、878
2016. 11. 11 相手の立場に立った用語の使い方、売り場が買う場とか、877
2016. 11. 11 政策論議なのに施策論議という言い換えのレトリック、876
2016. 11. 10 なぜトランプ氏がアメリカ大統領に、875
2016. 11. 09 発表者を気遣って講演では質問無し雰囲気、874
2016. 11. 05 人を暇な人と評価する場合、そこには人をさげすむことが先行、873
2016. 11. 05 憲法改定のきな臭さに慣れる傾向有、872
2016. 11. 04 小規模団体はワンマンになりやすい、871
2016. 11. 03 地方活動の公的機関は周りを気にしながら活動、870
2016. 11. 02 豊洲問題で組織運営の無責任体制が浮き彫りに、869
2016. 11. 01 歴史の勉強会、868
2016. 10. 31 アマチュアで郷土史をより愛好するには、867
2016. 10. 30 核兵器禁止決議に日本が反対という、866
2016. 10. 29 大人は若者の環境づくりに、865
2016. 10. 27 街衆先行の街づくり、864
2016. 10. 24 アメリカ大統領選の本質には、863
2016. 10. 23 大学教員で無知な方や事実誤認の方がいる、お粗末、852
2016. 10. 21 原発事故で被害をこうむった国民を大事にしない政府、861
2016. 10. 13 事故を起こした事業体を国税でなぜ助けるのか、860
2016. 10. 12 原発事故の処理費用に国民の一層の負担を求めようと画策が始まっている、859
2016. 10. 09 廃炉ではなく今なお事故未収束の福島原発事故、

- 858
2016. 10. 07 学協会の事務局のぶしつけさが気になる、857
2016. 10. 06 シンポジウムの内容構成について、856
2016. 10. 05 街づくりで学生アイデア募集はいいけれども地域民の声も聞くべし、855
2016. 10. 04 講演終了後は演台周りでアフタートークがあれば、854
2016. 10. 03 地元を愛せよといっても地元をさげすむこともある、853
2016. 10. 02 教師が地元に住んでいると心強い、852
2016. 10. 01 文学館を拠点とした魅力ある文芸活動とは、851
2016. 09. 29 マイバスケットへの品物詰めも工夫が、849
2016. 09. 28 車椅子を理解するなら座ってみて、848
2016. 09. 27 福祉、日常の遊びを大事に、847
2016. 09. 26 列車の車内販売について思う、846
2016. 09. 24 文学がもっと身近になるには、845
2016. 09. 23 ジェパーク定着のためにジェカフェで地域行脚が始まった、844
2016. 09. 22 町の活性化に外部からの意見を求めるのはいいが地元の声の無視はいかなものか、843
2016. 09. 21 二枚目の名刺に関するジョーク、842
2016. 09. 20 デモについて報道が避けたがるのはなぜ、841
2016. 09. 19 防災は専門家の無知を含め背任的行為の改善にある、840
2016. 09. 17 各種団体の会報発刊は重荷になることが多い、939
2016. 09. 16 地元の企業よりも地元以外の企業を大事にしたがる行政、838
2016. 09. 17 弱い者蔑みの根源は管理強化あり、837
2016. 09. 15 地域の茶の間が街づくりで注目、836
2016. 09. 14 定年を契機にこれまでの専門と縁を切るときはどんな心境、835
2016. 09. 14 自治体の各種委員会は実効的なものかどうか、834
2016. 09. 13 政治のイロハが理解できない地方の一部議員、833
2016. 09. 12 地方都市では地下連絡通路の無機質さは目を覆うばかり、832
2016. 09. 10 男女参画運動でも目先のことをこなすだけでも精一杯、831
2016. 09. 09 二代目は苦勞する、830
2016. 09. 08 シボやPDなどで質問を封じる動きあり、829
2016. 09. 07 未婚化の本質的意味を的確にすべし、828
2016. 09. 06 日本三大奇橋の制定に思う、827
2016. 08. 29 ベスト3、ベスト100などえりすぐりは言い出したもの勝ち、826
2016. 08. 27 ベストスリーに選ばれてもそのうちひきずりおろされる仕掛けとは、825
2016. 08. 23 行政は施策論議に今少し政策的観点があるのでは、824
2016. 08. 22 子供向け教室に必ず親も入ってきて困ることあり、823
2016. 08. 21 好みの歴史を見るとは、822
2016. 08. 20 地元を大事にしない地元での風潮、821
2016. 08. 19 教師が地元にいることが親にとっては安心そのものの、820
2016. 08. 18 女性蔑視の用語が日常には依然使われている、819
2016. 08. 17 差別発言を面白さと勘違いする学術世界の一部、818
2016. 08. 13 最近の子ども会も集団帰属意識ありか、817
2016. 08. 12 会議をつまらなくしているものに、816
2016. 08. 11 儒教の影響が色濃い団塊世代のもののお考え方、815
2016. 08. 10 アニ「おおかみこども」のイメージは人気が高い、814
2016. 08. 09 男女参画の取り組みも行事先行でいくと負担感のみ残る、813
2016. 08. 08 アスリートも上り詰めれば達人としてどの世界にでも際立つ、812
2016. 08. 06 子どもを出しにした署名活動はいかなものか、811
2016. 08. 05 豊かで快適な環境の保全と創造について富山らしい地域主体の環境づくり、810
2016. 08. 04 人生、波乱万丈って感動的、809
2016. 08. 03 食生活の昨今を比較、808
2016. 08. 02 街づくりにおける多様性とは、807
2016. 08. 01 福祉の施策は日ごろの営みから、806
2016. 07. 26 豊かで快適な環境は地域主体の環境づくり・人づくり、805
2016. 07. 25 CCRCの日本導入は形だけで問題、804
2016. 07. 23 学協会でポストにしがみついている方がいる、803
2016. 07. 22 学協会全国大会には地方の特性を存分に、802
2016. 07. 21 コミュニケーション要求がレベルを求める討議と勘違いするインテリたち、801
2016. 07. 20 もう限界集落とは言わせない、800
2016. 07. 19 行政は町民よりもコンサルの事をよく聞くのは、799
2016. 07. 16 オブザーバーもいいもんだ。特にWSなどでは、798
2016. 07. 15 主観視で息詰まるから客観とは言っているが、797
2016. 07. 14 国際レベルのアスリートには国際感覚を感じず、796
2016. 07. 13 移住促進の呼びかけに思う、795
2016. 07. 12 参議院議員選挙には政権政党がなぜ圧勝気味であったのか、794
2016. 07. 10 路線価格評価が街をさらに衰退させている、793
2016. 07. 09 行政はなぜ市民サイドに立てないのか、792
2016. 07. 08 新幹線遠距離通勤に思う、791
2016. 07. 07 政治とは一般市民にはどう映っているのだろうか、790
2016. 07. 06 大人になるとなぜ絵が描けなくなるのか、子どもの絵とは何か、789
2016. 07. 05 町内会の回覧板による情報伝達はあまり機能せず、788
2016. 07. 04 政治家の発言を一般の方々はどう受け止めているのか、787

2016. 07. 03 工学はサステイナブルでありえるのか、786
2016. 07. 02 日常視点で歴史の意味するところとは、785
2016. 07. 01 自分の世界の歴史を実感する時とは、784
2016. 06. 30 郷土史に寄せる思いは自分史の延長ではなからうか、783
2016. 06. 29 郷土史を身近に感ずるときってどんな時、782
2016. 06. 28 郷土の歴史は何故関心があるのか、781
2016. 06. 26 シルバーだけが目立つ街の定期祭り、780
2016. 06. 27 18歳選挙権で政治の本質を避け見かけを取り繕う風潮を変えよう、779
2016. 06. 25 18歳選挙権の現政権下における位置づけ、778
2016. 06. 24 決められたストーリーにのった討議で異質な展開もありを主張、777
2016. 06. 23 原発運転期間の再延長の欺瞞、776
2016. 06. 22 病院にも押し寄せる福祉切捨ての波、775
2016. 06. 21 定年後にはうまいポジションがあれば現役と同じように働けるが、774
2016. 06. 19 老後の余生を送るとは、773
2016. 06. 18 退職者の有効活用にはシルバーレーンにて、772
2016. 06. 16 高齢者を招くイベントについて雑感、771
2016. 06. 15 名誉職といえども巷では魅力なしなのか、770
2016. 06. 14 最近の村祭りについて参加する方々が激変し始めている、769
2016. 06. 13 二名目の名刺について、その本質と効果は如何に、768
2016. 05. 12 起業は小さなソーシャルビジネスから、767
2016. 06. 12 産と学との共同はいかにあるべきか、766
2016. 06. 11 組織活性化のために外部の力に頼るとは、765
2016. 06. 10 中央からの外力に頼った街づくりや街起こしでは何が問題か、764
2016. 06. 09 かつての東京下町の風情はいいもんだ、763
2016. 06. 08 観光農園でもポリシーがある所もある、762
2016. 06. 07 市民の声をもっと聞いて街づくりや地域起こしをすすめたい、761
2016. 06. 06 杭打ち偽善問題を思う、760
2016. 06. 04 プロのとらえ方もプロによって様々、759
2016. 06. 02 街によそから住みに来るとは、758
2016. 06. 01 市民参加のシボって学協会のできるのでしょうか、757
2016. 05. 31 会の運営について会員と執行部のつながりは、756
2016. 05. 30 団体や企業の事はヘリコプター人事が覚えめでたい人事か、755
2016. 05. 29 小学校の運動会を覗いてみて、754
2016. 05. 28 仏教は寛容の精神は日本古来のものよう、753
2016. 05. 27 オバマ氏の広島訪問について思う、752
2016. 05. 28 公私混同はなぜおこる、公私混同ではなく公私一体が本質、751
2016. 05. 25 山はふもとからゆっくり時間をかけて登りたい、750
2016. 05. 24 都市型農業の本質は如何に、749
2016. 05. 23 ホウレンソウのできない方が学協会にもいた、748
2016. 05. 22 朝活には勉強や交流があり時には地域密着も、747
2016. 05. 21 政府は国民を守るように動くべきだが実際はそうではない、なぜか、746
2016. 05. 20 今度こそ、沖縄に平和を、7465
2016. 05. 19 街づくりや地域おこしを観光や生活中心の面から切る、744
2016. 05. 18 学協会で会員が減っている、その中身は、743
2016. 06. 17 学協会に参加する理由とは、742
2016. 05. 16 映像・スライドなしで声だけの講演もいいもの、741
2016. 05. 15 子ども神輿まつりがピンチ、740
2016. 05. 14 ポプリズムがひどい指導者を後押ししている、739
2016. 05. 13 団体への入会条件の意味は、738
2016. 05. 12 プロは仕事ができてこそ当たり前、737
2016. 05. 09 人のうわさはコミュニケーション不足の結果、736
2016. 05. 08 全体の基本はゴリラ姿勢、735
2016. 05. 07 地域起こしでカリスマ(弁士)や専門家の役割とは、734
2016. 05. 06 総量規制の観光に転換を、733
2016. 05. 05 憲法をもとに平和主義をすすめたい、732
2016. 05. 04 表敬訪問から見る行政の対応について、731
2016. 05. 03 個の権利よりも公の利益をというが、730
2016. 05. 02 喫茶店ではやや無駄に過ごしたり、熱っぽく語り合ったり、様々、729
2016. 05. 01 地域活動は民の主導で、を理解できぬ行政、728
2016. 04. 30 団体内民主主義をしっかりと、NPOの総会から、727
2016. 04. 29 市民活動の広報戦略戦術について雑感、726
2016. 04. 28 コミュニケーションは凹凸有、愚痴有、無駄有、楽しさ有、何でも有で、725
2016. 04. 26 用語には思いが感覚的にも合理的にも込められていくもの、724
2016. 04. 27 廃棄処分の食品が店頭で、食品安全性がなぜ損なわれるのか、723
2016. 04. 26 小さなボランティア団体でも組織運営が必要、722
2016. 04. 25 プロ野球の賞罰も金という体制が賭博に転用か、721
201. 04. 24 旅を愛し旅を楽しむその心は、720
2016. 04. 23 小さな自治体の職員の働き模様、719
2016. 04. 21 小さな団体では監査が軽んじられている、718
2016. 04. 20 学協会では多様な方が集まると敷居が低く面白い、717
2016. 04. 19 街の活性化、イベントもいいが楽しさや安らぎのある住まいづくりも、716
2016. 04. 18 団体の総会の意味は、シャンシャンという捉え方は危険、715
2016. 04. 17 女子力、子ども力、など力という表現がにぎわう、714
2016. 04. 16 コミュニケーションの良さの本質とは、713
2016. 04. 15 人間の偉さと威厳・威張りの関係について、712

2016. 04. 14 仙人として浮世から超越、711
2016. 04. 11 地域でふんぞり返っているのは政治家と行政だけ、710
2016. 04. 10 起業ブームなれど勝算検討はどのくらい、709
2016. 04. 09 講演会では多様な方々の参加で多様な議論を巻き起こしたいもの、708
2016. 04. 08 交流の世界の広さはどこでできるのか、707
2016. 04. 07 教師の教育への姿勢が疑問なことあり、若者のやる気をそぐ、706
2016. 04. 06 空腹になったら食す、それが自然体、705
2016. 04. 05 福島県民が原発事故にで苦しんでいるのを傍目に教育と技術は、704
2016. 04. 04 会合はしっかりと準備して開いて欲しい、703
2016. 04. 03 樹木文化財が時代を超えるには、702
2016. 04. 02 学校の校歌に名峰立山の文字がなぜ入るのか、701